

平成 26 年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名称	浜田市三隅特産品展示販売センター
指定管理者	名称： 有限会社 ゆうひパーク三隅
	代表者： 代表取締役 石田 孝之
	住所： 浜田市三隅町折居 220 番地 1
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認は、業務報告書、実地調査、指定管理者へのヒアリング、実地調査等により、別途「指定管理者モニタリングチェックシート」で適否を検証する方法で実施した。
担当部署 (問合せ先)	部署名： 三隅支所 産業建設課 産業振興係
	電話番号： 0855-32-2803
	E-mail： m-sangyou@city.hamada.shimane.jp

■ モニタリングの総合コメント

浜田市三隅特産品展示販売センターは、道の駅（ゆうひパーク三隅）としての顔と、特産品展示販売センターの両面を併せ持つ複合施設であり、平成 6 年度の開業当初から現在まで、有限会社ゆうひパーク三隅（第三セクター）が管理運営している。

指定管理料は、当施設の内、情報コーナーとトイレ・駐車場の維持・運営についての経費で、清掃員人件費、光熱水費、浄化槽等維持費、需用費の計 4,866,000 円であり、今年度の決算額は 4,924,816 円で、収支不足分は道の駅からの繰入金 58,816 円で賄っている状況である。

なお、「(有)ゆうひパーク三隅」では、道の駅としてレストラン等の営業も行っており、道の駅全体の営業実績は、年間利用者の減少等から平成 22 年より赤字決算となっている。

利用客は減少傾向にあるものの、赤字額は平成 25 年から新規事業（朝飯定食・仕出販売）への取組みや就業規則の改定による赤字解消を進めており、平成 26 年度（H26.6～H27.5）の損益は、目標の▲160 万円に対し、▲130 万円と目標値を超える見込みで、これは前年度決算に比べ約 120 万円の赤字削減となり、経営に対する努力は評価できる。

施設の管理運営においては、法令等を遵守し、協定書に基づいて適正に執行されていると認められる。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

- ・ ゆうひパーク三隅は、開館から 20 年が経過し施設全体が老朽化している。
平成 26 年度は、空調・厨房機器等の設備入替や椅子等の取替を実施したものの、建物各所の雨漏りや外壁の塗装補修が未実施であり、集客力向上のためにも最小限の修繕を行う必要がある。
- ・ 経営改善は進んでいるものの、平成 29 年 3 月に予定されている「浜田・三隅道路」の全線開通では、通行車両の激減が予想され、それまでに抜本的な対策を講じる必要がある。
- ・ 高速を一旦降りてでも寄りたくなるような、地域密着型の「道の駅」となるよう、具体案作成のための協議会を立上げ、早急に方向性を検討する必要がある。

I 基本的な考え方

① 目的、公平性、効果等への所見

当施設は、特産品の展示販売と地域情報の発信を通し、地域産業経済の振興と交流人口の拡大を目指すことを目的とした施設である。

指定管理者はこの目的を認識し、ドライバーや地域の方に親しまれ満足してもらえるよう努力しており、町内唯一の特産品販売及び、観光やイベント情報の提供により、地域産業の活性化に寄与している。

II 業務内容

① 事業への具体的取組み方について

三隅特産品展示販売センター事業計画に基づき事業を実施しており、特に、5 S 活動（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）の徹底を図って、利用者へのサービス向上に努めている。

② 施設の運営体制や組織について

特産品販売コーナー・情報コーナー・レストランの無休運営を、役員 1 名・職員 2 名・嘱託 1 名・パート 6 名の計 10 名による最小限の人員で行っている。

③ 適切な事務や経理について

当施設の利用関係事務は、例規に沿って適正に処理されている。また、経理関係事務についても、税理士により適正に処理されている。

④ 安全管理、情報管理、緊急時等の対応について

各種危機発生時の体制が整っており、施設・設備の安全保守点検も適正に実施されている。

⑤ その他業務内容について

トイレの老朽化は集客に対する影響が大きいことから、頻繁に利用のある外部トイレ（国交省管理）について、引続き国交省へ改修の要望を行う必要がある。

施設概要及び実績報告書

1 施設概要

施設名	浜田市三隅特産品展示販売センター	
所在地	浜田市三隅町折居 220 番地 1	
開設年月	平成 6 年 3 月	
設置条例	浜田市三隅特産品展示販売センター条例	
設置目的	地域産業の振興と情報発信	
施設の概要	敷地面積	895.00 m ²
	延床面積	370.00 m ²
	施設内容	道の駅（情報コーナー） 展示販売コーナー レストラン
	事業内容	特産品等の展示、販売 ・ レストラン事業 休憩 ・ 道路、観光情報の提供

2 運営実績

項目	H25 実績	H26 計画	H26 実績
開館日数	365 日	365 日	363 日（臨時休業 2 日）
開館時間	9 : 00 ~ 17 : 30	9 : 00 ~ 17 : 30	9 : 00 ~ 17 : 30

3 利用実績

項目	H25 実績	H26 計画	H26 実績
延べ利用者数	124,657 人	127,000 人	116,005 人
利用料金収入	—	—	—

4 収支実績（円）

項目	H25 実績	H26 計画	H26 実績
収入			
利用料金収入	—	—	—
指定管理料	4,730,000	4,866,000	4,866,000
繰入金	23,194	0	58,816
収入計	4,753,194	4,866,000	4,924,816
支出			
人件費	1,098,650	1,098,650	1,098,650
給与	1,098,650	1,098,650	1,098,650
管理費	3,654,544	3,767,350	3,826,166
消耗品費	666,866	700,000	871,203
光熱水費	887,275	942,100	776,766
修繕料	156,165	160,770	222,021
広告料	161,930	180,000	165,120
委託料	1,782,308	1,784,480	1,791,056
支出計	4,753,194	4,866,000	4,924,816
収支差引	0	0	0